

04 | 20
21

戦後前衛運動と映画

松本俊夫と勅使河原宏

2013年04月20日（土）, 21日（日）

京都国立近代美術館開館50周年

記念として、戦後前衛映画運動の旗手であった松本俊夫(1932-)と勅使河原宏(1927-2001)の作品を特集し、当時の豊饒なアートシーンを検証する。東大美学卒の松本、現・東京芸大卒の勅使河原とともに、ジャンル横断とパラダイムシフトを提起する前衛的な作品群を発表し、草月アートセンターなど前衛芸術運動の拠点形成にも貢献。松本俊夫特集では、『つぶれかかった右眼のために』をオリジナルの16mm三面映写で上映し、氏の講演も開催。

20日（土） 14:00-14:50

銀輪

12分 | 35mm | カラー
 '55(新理研映画) **監・脚** | 松本俊夫
監修 | 矢部正男, 樋口源一郎
脚・美 | 北代省三, 山口勝弘
撮 | 荒木秀三郎 **特殊撮影** | 円谷英二
音 | 武満徹, 鈴木博義

『実験工房』のメンバー山口勝弘、北代省三、武満徹と、円谷英二の協力を得た、日本の実験映画史上伝説的な作品。自転車へのあこがれを幻想的に表現したシネポエムで、日本自転車工業会の海外PR映画。

〔復元:IMAGICA, IMAGICAクエスト〕

21日（日） 14:00-15:33

北齋

23分 | 35mm | 白黒
 '53(青年ぶろだくしょん)
監 | 勅使河原宏 **製** | 井川宏三 **脚・構** | 吉川良
撮 | 浦島進, 長谷川博美, 瀬川順一
録 | 山元三彌 **編** | 宮森みゆり **音** | 清原保二
解 | 加藤嘉

勅使河原の映画監督第1作。本作は当初、瀧口修造、宮島義勇らが発足させた日本美術映画研究会の第1回作として撮影されたが、途中で資金難に陥り、素材を購入した青年ぶろだくしょんが新たな視点で完成させた。

© 草月会

石の詩

24分 | 16mm | 白黒
 '63(東京放送=東京テレビ映画)
構 | 松本俊夫 **写真** | アーネスト・サトウ
音楽 | 秋山邦晴 **音響** | 奥山重之助 **音楽** | 流政之

TBSのドキュメンタリー番組からの委嘱作。石切場を撮ったアーネスト・サトウの写真を再構成し、ステルの石から生命の躍動感の表出を試みた。クリス・マルケルやジョルジュ・サドウールらに高く評価された。

—

21日（日） 16:00-17:37

アントニー・ガウディー

70分 | 35mm | カラー
 '84(勅使河原プロダクション)
監・製・編 | 勅使河原宏 **監** | 野村紀子
撮 | 瀬川順一, 柳田義和, 瀬川龍 **録** | 沢利公治 **編** | 吉田栄子
音 | 武満徹, 毛利蔵人, 堀真慈
声 | インドロ・ブーチ・ボアダ, 宮口精二

巨大建造物サグラダ・ファミリアの建築過程を追ったドキュメンタリー。1983年に撮影した35mm映像に、1959年に勅使河原が撮影した16mmのフッテージを挿入し、二つの映像の落差を通して時間の重みを表現した。

© 草月会

つぶれかかった右眼のために

13分 | 16mm
 '68(松本プロダクション)
監・脚・編 | 松本俊夫 **製** | 工藤充
撮 | 鈴木達夫 **音** | 秋山邦晴

激動の1968年を、複数の映像の相互関係で表現しようと、日本初の3面映写を採用したエクスパンデッド・シネマ(拡張映画)。草月アートセンターでの初映時には、フラッシュをたいてスクリーン外にも混沌状態を起こすパフォーマンスを伴った。

〔プリント提供:イメージフォーラム〕 ▶ 3面映写上映

21日（日） 16:00-17:37

おとし穴

97分 | 35mm | 白黒
 '62(勅使河原プロダクション) **監** | 勅使河原宏
原・脚 | 安部公房 **撮** | 瀬川浩美 | 山崎正夫 **編** | 守随房子
音 | 武満徹, 一柳慧, 高橋悠治 **監** | 久米光男 **録** | 奥山重之助
出 | 井川比佐志, 佐々木すみ江, 矢野宣, 鶴世栄夫

勅使河原の初の長編劇映画監督作で、ATGの日本映画配給第一弾。炭鉱で起きた殺人事件をめぐる物語。安部公房が自身のTVドラマ『煉獄』を脚本化し、本作の前衛的表現は音楽も含め、まさに60年代芸術の先端を告げた。

© 草月会

06 | 15
16

美術と映画 映画美術

2013年06月15日（土）, 16日（日）

今秋当館で開催予定の展覧会「映画をめぐる美術」

(9月7日-10月27日)にちなみ、映画芸術と美術の関係を、フランス映画から考察。

1日目はフランドル派の絵画から構築したラザール・メールソンのオープンセットと、メールソンの助手を務めたアレクサンドル・トロネルによるパリの街から、詩的レアリスムの様式のルーツを辿る。

2日目のクルーゾー特集では、美術映画とレオン・バルザックの映画美術の2作を通して、映画演出と美術の妙を堪能できる。



女だけの都



天井桟敷の人々



ピカソ-天才の秘密



悪魔のような女

15日（土） 14:00-15:41

女だけの都

101分 | 35mm | 白黒
 '35(フランス) **監・脚** | ジャック・フェデー
脚 | シャルル・スパーク **撮** | ハリ・ストラドリング,
 ルイ・バージュ, アンドレ・トーマ
美 | ラザール・メールソン **音** | ルイ・ベイツ
出 | フランソワーズ・ロゼー, ミシュリーヌ・シェイレル,
 ジャン・ミユラ, アンドレ・アレルム, ルイ・ジュールヴェ

17世紀のフランドル地方を舞台に、通過するスペイン軍の狼藉を防ごうとする町の人々を描く。

フランドル派の絵画をもとに、町を大がかりに再現したラザール・メールソンの美術が圧巻。1936年ヴェネツィア国際映画祭監督賞。

16日（日） 14:00-15:14

ピカソ-天才の秘密

74分 | 35mm | パートカラー, 吹き替え
 '56(フランス)
監 | アンリ=ジョルジュ・クルーゾー
撮 | クロード・ルノワール
音 | ジョルジュ・オーリック **出** | パブロ・ピカソ
 (日本語版語り) 永井智雄

サスペンス映画の巨匠アンリ=ジョルジュ・クルーゾーが、長年親交を持ってきたピカソの創造の秘密を撮りあげたドキュメンタリー。ピカソが即興的に描いていくドローイングを丹念に記録し、美術映画の代表作ともなった。1956年カンヌ国際映画祭審査員特別賞。

15日（土） 15:55-19:01

天井桟敷の人々

186分 | 35mm | 白黒
 '45(フランス) **監** | マルセル・カルネ **脚** | ジャック・プレヴェール
撮 | ロジェ・ユベール, マルク・フオツサール **美** | レオン・バルザック,
 レーモン・ガビユッティ, アレクサンドル・トロネル
音 | ジョゼフ・コスマ, モーリス・ティリエ **出** | ビエール・ブラッ
 スール, アルレッティ, ジャン=ルイ・バロー, マリア・カザレス,
 マルセル・エラン, ビエール・ルノワール, ガストン・モド

19世紀中頃のパリを舞台に、「犯罪大通り」と呼ばれる劇場街を行き交う人々の愛情劇。M・カルネ&J・プレヴェール、アレクサンドル・トロネル、トリオの代表作。1946年ヴェネツィア国際映画祭特別賞。

—

16日（日） 15:30-17:27

悪魔のような女

117分 | 35mm | 白黒
 '54(フランス) **監・脚** | アンリ=ジョルジュ・クルーゾー
原 | ビエール・ボワロー, トーマ・ナルスジャック
脚 | ジェローム・ジェロニミ **撮** | アルマン・テイラール,
 ロベール・ジュイヤール **美** | レオン・バルザック
音 | ジョルジュ・ヴァン・パリス **出** | シモーヌ・シニョレ,
 ヴェラ・クルーゾー, ポール・ムーリス, シャルル・ヴァネル

妻に大きく依存しながらも愛人を持つ、横暴な学校長の失踪をめぐるサスペンスで、クルーゾーの代表作。美術は、『天井桟敷の人々』でトロネルと一緒に仕事したレオン・バルザック。

08 | 03
04

映画をめぐる映画

2013年08月03日（土）, 04日（日）

同じく「映画をめぐる美術」展に

ちなみ、「映画をめぐる映画」を、映画産業斜陽期の作品群からピックアップ。

1日目は、独立プロを起こした今村昌平と大島渚の2作品。ブルーフィルムの作り手の性と自主映画の運動精神を、それぞれ1960年代の時代状況の中で活写した。

2日目は、70年代から、先人にオマージュを捧げながら映画人の情熱と奮闘を描いた2作品。『黒薔薇昇天』は、1日目と続けて見ると哀感が更に増す。



エロ事師たちより人類学入門



東京戦争戦後秘話



黒薔薇昇天



ニッケルオデオン

03日（土） 14:00-16:08

「エロ事師たち」より 人類学入門

128分 | 35mm | 白黒
 '66(今村プロ=日活) **原** | 野坂昭如 **監・脚** | 今村昌平
脚 | 沼田幸二 **撮** | 堀田真佐久 **美** | 高田一郎 **音** | 斎敬郎
出 | 小沢昭一, 坂本スミ子, 中村高治郎, ミヤコ蝶々, 田中春男,
 佐川啓子, 近藤正臣, 西村晃, 菅井一郎, 中野伸逸, 北村和夫,
 殿山泰司, 浜村純, 菅井さん, 木下サヨ子, 園佳也子,
 福山雅三, 小倉雄七, 西岡慶子, 玉村駿太郎

今村プロの第1回作品。野坂昭如の原作に、実在のモデルへの取材を重ねて映画化。ポルノ写真やブルーフィルムの製作販売、売春斡旋をする主人公を演じた小沢昭一は、初主演の本作で主演賞を総なめにした。

—

04日（日） 14:00-15:13

黒薔薇昇天

73分 | 35mm | カラー
 '75(日活) **監・脚** | 神代辰巳 **製** | 三浦朗
原 | 藤本義一 **撮** | 堀田真佐久
美 | 横尾嘉良 **編** | 鈴木暁
出 | 岸田森, 谷ナオミ, 芹明香, 谷本一, 高橋明,
 庄司三郎, 山谷初男, 牧嗣人, 東てる美

映画斜陽期の70年代に映画を量産し続けた日活ロマンポルノから、鬼才・神代がブルーフィルムの世界で奮闘する映画人を描いた快作。大島渚や今村昌平を尊敬するブルーフィルムの監督を岸田森が怪演。

*18歳未満の方はご入場いただけません。

03日（土） 16:20-17:54

東京戦争戦後秘話

94分 | 35mm | 白黒
 '70(創造社=日本アートシアターゼルド)
監 | 大島渚 **脚** | 原正孝, 佐々木守
撮 | 成島東一郎 **美** | 戸田重昌
編 | 浦岡敬一 **音** | 武満徹
出 | 後藤和夫, 福岡彩夫, 福田健一, 磯貝浩, 橋本和夫,
 堀越一哉, 岩崎恵美子, 大島ともよ

大島が、原正孝(のち将人)や後藤和夫ら高校生の自主映画グループと組んで製作した「映画で遺書を残して死んだ男」をめぐる物語。安保闘争の新宿騒乱、東京戦争や、風景映画、ヌーヴォーロマンの叙述など、当時の前衛性に満ちた大島の代表作。

—

04日（日） 15:30-17:32

ニッケルオデオン

122分 | 35mm | カラー
 '76(アメリカ, ロバート・チャートフ=アーウィン・ウィンクラー・プロ) **監・脚** | ビーター・ボグダノヴィッチ **脚** | W・D・リヒター
撮 | ラズロ・ヴツァクス **音** | リチャード・ハザード
出 | ライアン・オニール, パート・レイノルズ,
 テータム・オニール, ジェーン・ヘッチコック

映画評論家出身のボグダノヴィッチ監督が、草創期のアメリカ映画製作現場を舞台に、映画への夢に生きる人々を暖かい視点で描く。タイトルのニッケルオデオンは、5セントのニッケル硬貨で見られる当時の映画館のこと。

—

NFC所蔵作品選集

MoMAK

2013.04 — 08 CINEMA

